

梅雨空が続いています。ムシムシする季節です。
令和になり初めてのほつとたいむ通信です。

「あなたのそばに」

仕事で疲れて帰ったとき、寝ている子どもの笑顔を見ると心が癒
されます。以前聞いた、子どもの笑顔の力を紹介します。

ある奥さんは結婚してすぐに子どもができたのですが、その後、
結婚生活がうまくいかずに悩んでいました。収入がほとんどないこ
主人は、家にいないことが多く、毎日、お酒を飲んで、夜遅くに帰っ
て来ました。

奥さんはもうすぐ一歳になる赤ちゃんと二人で、いつも寂しい夜
を過ごしていました。

赤ちゃんがぐずって、満足に眠れない日も多く、

「どうして、私だけがこんな苦勞をしないといけないの…」
とイライラしながら、毎日を過ごしていました。

ある日、ご主人が忘れていった携帯電話を見ると、メールが届い
ていました。奥さんは悪いと思いつつも気になって、メールを読ん
でしまいました。

それは知らない女性からのデートのお礼のメールでした。さらに
届いていたほかのメールも読んでみると、ご主人が毎日のように、い
ろいろな女性と浮気をしていたことがわかりました。

メールを読んでショックを受けた奥さんは、衝動的に赤ちゃんと
一緒に死のうと思います。そして、赤ちゃんの首を絞めようと思っ
て、両手を首に当てて力を入れました。

そのとき、赤ちゃんがとびっきりの笑顔になって、声を出して笑い
ました。

奥さんはその笑顔を見て、

「殺そうとしていた私を、この子は信じて笑っている。この子だけ

は、どんなことをしても守らなくては行けない」
と思いつて抱きしめたそうです。

その後、この奥さんはご主人と離婚してしまいましたが、このときの
赤ちゃんの笑顔を、いつも思い出してがんばっているそうです。

どんなに孤独を感じても、自分を必要としている人が必ずいると
思います。その人の笑顔を思い出してがんばりたいですね。



大切な人がいるから人はがんばれるのです。自分のためになん
することは必要ですが、誰かの笑顔のためにがんばるほうが力を出せ
ると思います。

大切な人の笑顔をお忘れなくしたいですね。

「小さな幸せに気づく24の物語」より抜粋

株式会社 三悦

代表取締役 樋田 浩三

令和 元年 七月